④ 短答式答練・模試

問題・解答解説

問題

本試験の傾向を徹底的に分析した問題

弁理士試験を熟知した「受験のプロ」が徹底的に試験傾向を分析した良問のみを出題します。

解答解説

復習のしやすさを第1に考えた解説冊子

①各枝ごとに根拠条文まで明記し、詳しく解説しています。

②解説文は、各枝を解いていくプロセスに準拠した記載となっているため、問題の正誤だけでなく、解法プロセスの正誤を確認することができます。

③1問の解説文につき1ページとレイアウトの余裕があるため、復習用の書込みが容易です。

※教材は2011年目標のものです。

個人別成績表・総合成績表

弁理士個人別成績表　後期短答式答練　第3回

2010年3月29日

受験者総数　216人

登録校舎

答練番号

氏名　様

I. 成績判定

	得点	順位		偏差値	判定	平均点	最高点	合格基準点
総合	58点	216人中	1番	69.4	a	34.5点	58点	46点
A)特許法・実用新案法								
B)意匠法	58点	216人中	1番	69.4	a	34.5点	58点	46点
C)商標法								
D)条約								
E)不正競争防止法・著作権法								

（判定の見方）
a. 合格圏内、有望
b. あと一歩、苦手分野を強化せよ
c. 実力不足、今後の努力次第
d. 基礎力不足、基本からやり直す必要あり

II. 解答分析

問題番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
あなたの解答（○は正解）	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
全体正答率（%）	40	88	42	64	53	42	47	36	53	51	81	53	57	63	72	51	51	56	74	73	74	—	35	55	43	76	74	29	51	57
警告マーク（※）																														
出題科目	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B

問題番号	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
あなたの解答（○は正解）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
全体正答率（%）	78	75	63	69	65	40	64	64	36	62	21	81	44	50	54	76	45	59	61	51	47	51	55	50	72	58	46	71	52	53
警告マーク（※）																														
出題科目	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B

（備考）正答率欄に'—'があれば、その正答率は100%です。
WRはダブルマーク、BRは空欄だったもの。
正答率が70%以上の問題を誤った場合、警告欄に※を表示。

Wセミナー／弁理士

個人別成績表

弱点補強ポイントが一目瞭然！

①得点、順位、偏差値、合格判定、平均点、最高点、合格基準点を明記しているため、現在の自分の位置を明確に知ることができます。

②各問題についての正誤、各問題についての全体の正答率、全体の正答率が70%以上の問題のミスをお知らせします。これにより、ケアレスミスの発見、復習すべきポイントがどこにあるのかを知ることができます。

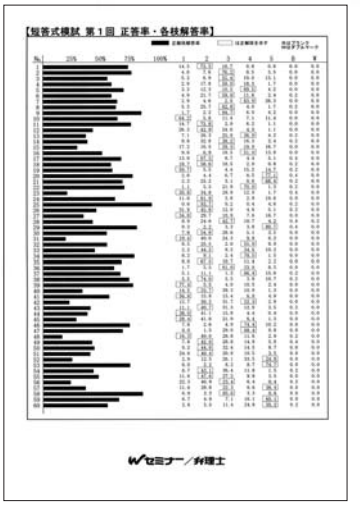
③絶対にやってはいけないミス（ダブルマーク、空欄）等の指摘も行います。

2010年度
短答式模試　第1回
総合成績表

申込者総数	823人
受験者総数	441人
平均点	32.9点
合格点	42点

【総合得点分布】

Wセミナー／弁理士



【短答式模試 第1回 正答率・各枝解答率】

Wセミナー／弁理士

総合成績表

自分の立ち位置をしっかりと把握し、実力を客観視する

総合成績表は、「受験生総数」、「全体の平均点」、「受講生順位」などを掲載します。受験生全体の中での自分の実力を客観的に把握することができます。

※教材は2011年目標のものです。